

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：国際化推進費

### 事業名 国際交流フォローアップ事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部観光国際局国際交流課国際連携係・国際交流係 電話番号：058-272-1111(内3974)

E-mail：c11345@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 17,486 千円 (前年度予算額： 18,477 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	18,477	1,260	0	0	0	0	0	0	17,217
要求額	17,486	269	0	0	0	0	0	0	17,217
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

諸外国との交流・連携をさらに深化させ、本県のPR・地域活性化に役立てるため、また、これまでの知事トップセールスで新たに築いた人的ネットワークを強化するため、フォローアップ事業を行う。

なお、2023年は、新型コロナウイルス感染症が収束し、海外との往来が可能になれば、交流相手国をはじめ海外から要人が岐阜にお越しいただくことも見込まれる。このため、2023年度は、各交流相手国を対象に、交流促進事業や岐阜県プロモーションを行う。

### (2) 事業内容

これまでに関係を築いた海外の自治体等との交流を促進するため、相互訪問や覚書に基づく協力事業等の交流促進事業を実施する。また、そのための事前調査や打合せ等を実施する。

知事などの県幹部が外国要人等と面談する際に、県産品をPRするとともに、県内企業の海外展開等に寄与することを目的として、県産品を土産として贈呈する。

外国要人等が本県を訪問する機会を捉え、本県に招聘し、県民に広くその国を知っていただくとともに、本県の魅力をPRする。

### (3) 県負担・補助率の考え方

これまで本県で行ってきた海外との連携・交流関係をフォローアップするための経費であり、県負担が妥当。

### (4) 類似事業の有無

なし

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	100	実演・講演等謝礼
旅費	2,621	交流先での打合せや事前調査に係る旅費
消耗品費	1,363	土産品、県産品購入
会議費	101	意見交換に伴う費用
対外交流費	2,540	情報交換・意見交換会費
役員費	1,335	通訳・翻訳費
委託料	8,178	セミナー、交流会の運営委託
使用料	1,248	車両借上げ
合計	17,486	

### 決定額の考え方

--